

# キャンプ用一酸化炭素チェッカー CG1-478

## 取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

組立方法はWEBページ上に動画や画像でわかりやすく解説しております。詳しい組立方法を知りたい方はこちらから各製品ページをご確認ください。



DOPPELGANGER OUTDOOR

検索

<http://www.doppelganger-sports.jp/>



DODの新製品情報などについては下記SNSもご覧ください。



※DOPPELGANGER OUTDOORは地球環境保護のためペーパーレス化を推進しています。

## ご使用上の注意（ご使用前に必ずお読みください）

使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくために、以下に書かれた警告注意事項を必ずお守りください。

- 本製品はテントや自動車内の空気中における一酸化炭素濃度の測定と注意喚起を目的として設計されています。それ以外の用途に使用しないでください。
- 本製品はその測定結果、及びその利用による結果を保証するものではありません。
- 各部の構成をよく把握し、順序に従って取扱ってください。
- 本製品はテントや自動車内における火気の使用を助長するものではありません。また本製品の使用による事故についての責任は一切負いかねますのでご了承ください。
- 小さなお子様の手の届く範囲で使用しないでください。誤飲の恐れがあります。



## 警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品が一酸化炭素を検知し、ライトの点滅やアラーム音を発しましたら、ただちに一酸化炭素中毒防止のために必要な全ての処置を行ってください。
- 本製品を設置している場合でも、テント、タープ内で火気を使用したり、高温に加熱されたものを持ち込まないでください。火災や一酸化炭素中毒などの原因となり大変危険です。
- 本製品のいずれかの部品に異常が見受けられた場合、また異常を感じた場合はただちに使用を中止してください。
- 本製品は、一酸化炭素濃度の危機管理や人や動物の健康管理、生命維持、またその他医療関連施設での使用を意図していません。



## 注意

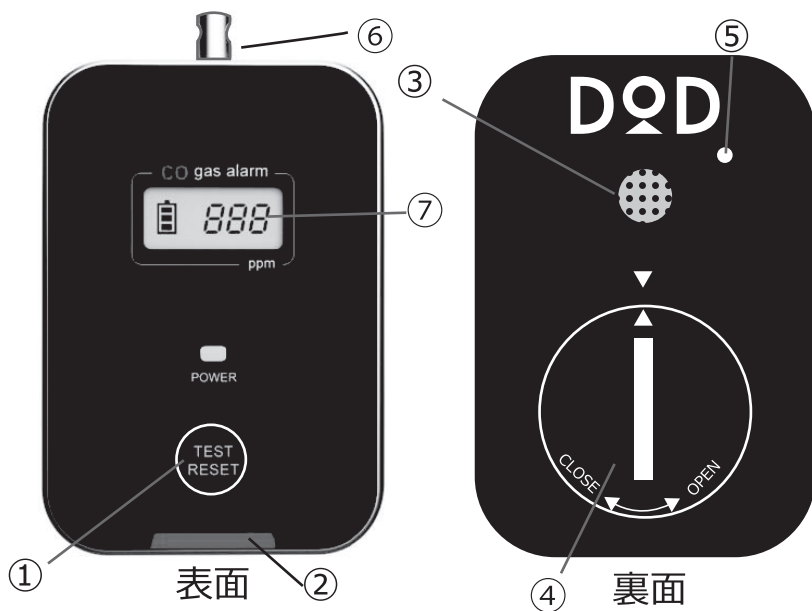
傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品は防水仕様ではありません。濡らしたり、野ざらしにしないでください。
- 電池をセットする際、電源をオンにする際は必ず綺麗な空気中で行ってください。煙内や排気ガスが充満しているような場所で起動すると、測定値が正しく表示されなくなる可能性があります。
- 本製品の製品寿命は5年です。期限を過ぎると検知機能が低下するため、必ず本体ごと買い換えてください。
- センサー部分および本体の周囲に物を置かないでください。検知機能が低下する恐れがあります。
- 落下させるなど、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 分解や改造、修理はしないでください。
- 長期間使用しない場合は、電池を抜いて保管してください。電池の液漏れにより、製品が破損したり、火災、ケガなどの原因となる恐れがあります。

## 収納、保管について

- 汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。
- 長期間使用されない場合は、電池を抜き取って保管してください。液漏れする恐れがあります。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色などの原因となるので使用しないでください。
- 幼児や小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
- 廃棄の際は各地方自治体の指示に従って廃棄してください。

# 各部の名称



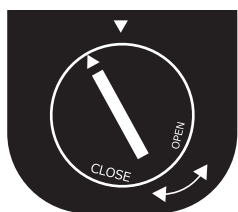
※本製品に電池は付属しておりません。

|   |          |
|---|----------|
| ① | 電源ボタン    |
| ② | 検知ライト    |
| ③ | センサー部    |
| ④ | 電池カバー    |
| ⑤ | スピーカー    |
| ⑥ | ストラップリング |
| ⑦ | 液晶       |

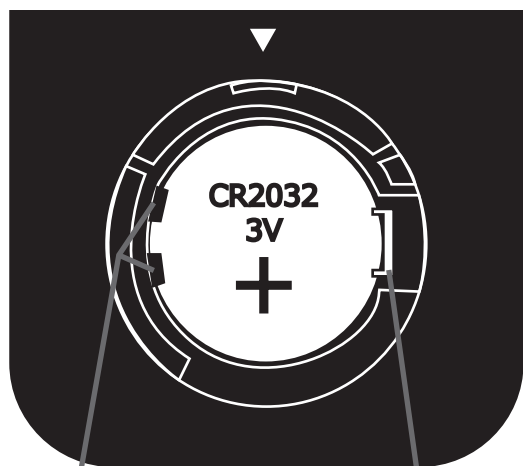
## 製品仕様

|         |                |
|---------|----------------|
| 【材質】    | プラスチック、アルミニウム  |
| 【電池】    | CR2032 × 2     |
| 【原産国】   | 中国（センサー部のみ日本製） |
| 【動作温度】  | -5℃～50℃        |
| 【動作湿度】  | 15～90%RH       |
| 【測定範囲】  | 0～999ppm       |
| 【長期安定性】 | 5%以内 /年        |
| 【再現性】   | ±2%            |

## < 使用方法 >



1. 本体裏面の電池カバーを外します。  
コイン等を電池カバー中心の溝にあて、左図のように反時計回りにひねってください。  
ひねったあと本体を裏返すと、電池カバーが外れます。



黒ストッパー

銀ストッパー

2. 電池をセットします。CR2032の+極側を上にして、1枚ずつ入れてください。  
この際、黒ストッパー側を先に通すようにして電池を入れてください。

※電池を交換する際は、銀ストッパーを右方向に押してください。電池の固定が外れますので押しながら裏返し、電池を落とすように外してください。

3. 電源ボタンを約3秒長押しすることで、本体電源がON/OFFになります。  
ONの状態では液晶部分に数字が表示されています。

※電池をセットする際、電源をオンにする際は必ず綺麗な空気中で行ってください。  
煙内や排気ガスが充満しているような場所で起動すると、  
測定値が正しく表示されなくなる可能性があります。

4. 本体電源がONになると、空気中の一酸化炭素濃度を自動で測定します。  
本製品の設置場所は火気の近くではなく、人が密集しているリビングスペースや寝室等に設置してください。また、設置の際にセンサー部が障害物等に覆われていないか必ず確認してください。
5. 一酸化炭素を検知すると、液晶部分に数値が表示されます。規定値を超えた一酸化炭素を5分以上検知し続けると、検知ライトの点滅やアラーム音による警告が下記基準に基づいて行われます。

### アラーム作動範囲 ※範囲内に達してから5分後に作動します。

|              |              |
|--------------|--------------|
| 200 ~ 299ppm | : 検知ライト点滅    |
| 300 ~ 399ppm | : 点滅 + アラーム遅 |
| 400ppm ~     | : 点滅 + アラーム早 |

※本製品が計測できる範囲は0 ~ 999ppmです。

### ppm別のー酸化炭素中毒症状の目安

|           |                 |
|-----------|-----------------|
| (ppm) 200 | 2 ~ 3時間内に軽い頭痛   |
| 400       | 2.5 ~ 3.5時間で後頭痛 |
| 800       | 2時間で失神          |
| 1600      | 2時間で致死          |
| 3200      | 30分で致死          |
| 6400      | 10 ~ 15分で致死     |
| 12800     | 1 ~ 3分で死亡       |

※後頭痛とは首筋から後頭部にかけて発生する頭痛

6. 検知ライトの点滅やアラーム音が鳴り始めた場合は、ただちにー酸化炭素中毒防止のために必要な全ての処置を行ってください。  
ppmが規定の数値を下回ると、自動でライトの点滅やアラーム音は停止します。  
※一酸化炭素中毒の症状は人によって異なります。200ppm以下であっても、定期的に換気を行ってください。